

# 東京大学での業務委託・ クラウドサービス導入

東京大学 情報システム本部 玉造 潤史

# 東京大学での学認クラウド 導入支援サービスの利用

# 東京大学でのクラウドサービス活用

- 国立大学法人化以降大学全体での情報サービスへの要望が高まった
  - 稼働を担保できるシステム実現のため
  - コロナ禍以降のデジタル化でさらに高まっている
- 事務系職員の業務環境の平準化
  - 職員メールシステム
  - 事務業務端末（仮想端末）

# 学認クラウド導入支援サービス

- クラウドファーストというポリシーではなかったが、よりより機能のため、高い稼働率とトラブル時の対応体制のためクラウドサービス（主としてSaaS）の導入が増えた。
- 学認クラウド導入支援サービス開始後、様々な情報サービス導入時に活用しています。

# 学認クラウド導入支援サービスの 活用内容

学認クラウドチェックリストの活用

# 学認クラウドチェックリストの活用

- 東京大学では情報サービスの導入時に学認クラウドチェックリストを活用しています。
  - セキュリティポリシー実施手順（クラウド編）でクラウドサービスを導入（利用）する際には学認クラウドチェックリストと同等の内容を確認することを定めています。
    - クラウドサービス（Zoom、Webex、Slackなど）
    - 情報システムを含む業務委託契約

# 業務委託契約での情報システム

- 情報入出力サービス
  - 全学の複合機サービスを効率的に実施
  - システム機能：ログの収集、クラウドプリント機能など
- 出張旅費業務
  - 出張手続きの主に旅費計算と精算業務を委託
  - システム機能：出張申請、出張報告機能など

# 確認項目

- 機密性、可用性、完全性などのセキュリティ項目
- SLA
  - 稼働率（実績報告、稼働目標）
- 終了時の要件
  - データ、システムの取り扱いなど

# 今後の活用

# 学認クラウド導入支援サービスへの期待

- 実態調査結果で加入大学のクラウドサービス導入状況を把握している
  - 提供準備を進めて頂いているのでそれを活用してサービス状況見直していきたい。
- クラウドサービスはDXの現実的手段
  - 活用内容を共有して、より高度な利用へとつなげていきたい。